

中学校英語情報誌

2024.4

Vol. **7**

中学校英語教科書  
内容解説資料

新教科書に関するくわしい情報は、  
特設サイトにも掲載しています。



# 新しいSunshineが 完成しました！

令和7年度から使用されるSunshineの魅力  
を著者をご紹介します。

本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って  
令和7年度中学校教科書の内容解説資料として配布を許可された資料です。



**KAIRYUDO**

今回のテーマは…

# 新しいSunshineが 完成しました!

## 一人ひとりの英語の学びに伴走して

今年も各種駅伝大会で、伝統のタスキをつなぐレースが展開されました。英語学習においても、タスキをつなぐ思いは同じです。小学校から英語が始まる今、中学校入学時にすでに苦手意識を持っている生徒さんもおられるかもしれません。SunshineのGet Readyでは、タスキをつなぐゾーンが長めに用意されています。ここで小学校で学んだことをおさらいし、「やり直せる」安心感と「できた」達成感を味わい、全員が同じスタートラインに立ち、自信を持って中学校英語に臨むことができるでしょう。

中学校の英語学習でも、上達は「基礎・基本」にかかっています。対話マンガのScenesでは、場面で新出表現を導入、簡単な活動で理解し、基礎・基本が身につきます。高層ビルの土台のように盤石な基礎を築くことで、生徒一人ひとりの英語を思いのまま高く積み上げることができます。

また、各単元のCAN-DOリストは、生徒が自分の理解度を確認し、伸びを実感するための力強い伴走者です。3年

間の到達目標が明確なので、まるで先導車のように、常に励ましながらゴールに導いてくれるでしょう。

Sunshineは、「多様なものの見方」を問いかける本文ページや、スモールステップで無理なく「自分のことばで伝える」Review & Retell、さらには、本文と関連して「自分の意見を理由とともに話す」Actionなどで構成され、主体的で対話的な学びができます。

この教科書を使って、英語が大好きな生徒が一人でも多く生まれることを願っています。



**卯城 祐司** 日本国際学園大学教授、筑波大学元教授

博士(言語学)。全国英語教育学会会長、小学校英語教育学会会長等を歴任。趣味はマラソン(調子が良い時はサブ4)、じゃんスタグラム(mogimogi\_yomogi)に大型バイク(カワサキZ900RS)。



No. \_\_\_\_\_  
Date \_\_\_\_\_

### CONTENTS

02 巻頭言 … 卯城 祐司

04 特集  
著者が語る、  
令和7年度版Sunshineの魅力

1 より指導しやすく、  
学びやすくなった通常課 … 大塚 謙二

2 細やかなステップで学びを支える  
Our Project … 吉田 喜美子

3 主体的な学びを支えるQRコンテンツ  
… 田中 敦英

08 Webリレーコラム … 新里 眞男

# 著者が語る、令和7年度版 Sunshineの魅力

令和7年度から、中学校では新しい教科書の使用が始まります。新Sunshineは「わかる、楽しい、もっと学びたい!」のテーマのもと、これまで以上に先生・生徒に寄り添った教科書に生まれ変わりました。今回の特集では、その新しい教科書の魅力やこだわりを3名の著者が語ります。

## 1

### より指導しやすく、 学びやすくなった通常課

令和3年度版のSUNSHINEは、新学習指導要領に対応して通常課構成がガラリと変更された。それ以前は当時の教科書の順番どおり、各単元を文法→本文→文法→本文の流れで授業をしていたが、令和3年度版SUNSHINEを使い始めてからは、教科書の構成にならってScenes(文法)全部→Think(本文)全部の流れに変えてみた。すると授業の流れが途切れず、以前より効率的に授業を進められるようになった。さらに、文法を先にまとめて学習することにより、以前よりも新出表現を使った活動を数多く設定でき、生徒の深い理解と定着につながっているのを体感している。そんなSUNSHINEだが、令和7年度から使用が開始される新版は、現場の先生方の声を反映して、さらに使いやすく、学びやすいものへと改良された。ここでは、2年生PROGRAM 3を使って通常課の構成を紹介する。

### 1 効率よく基礎・基本を学べる Scenes for Basic Dialogs

即興で特定の表現を自由に使えるようになるには、基礎・基本を正確に理解したうえで、トライアル&エラー

を重ねながら、話せる表現のレパートリーを増やす必要がある。この工程なしに即興で話させるのは、水が少ししか入っていない水鉄砲を打つようなものだ。Scenes(図1)では、新出表現が2コママンガの対話形式で示されており、ことばの使用目的や場面、状況が非常にわかりやすい。さらに、紙面右上に付されたQRコードから視聴できるScenesアニメーション動画を併用することで、よりリアルな場面理解と、生徒自身の表現力の向上が見込める。もしこの対話(=基本文)が文字のみで示されていたら、学習指導要領の「言語の使用場面や言語の動きを適切に取り上げ、語、文法事項などの言語材料と言語活動をと効果的に関連付けて指導すること」への対応に苦勞するだろう。

### 2 読みたいくなる・考えたいくなる Tuning in、本文

新Sunshineでは、Scenesと本文ページの間、本文題材の導入ページとして、Tuning in(図2)を新設した。大きな写真や簡単なクイズ、リスニング問題を通じて、楽しく題材情報を知ることができるページである。さら

大塚 謙二 北海道厚真町立厚南中学校教諭

1998年松下視聴覚教育研究財団研究賞・2003年第16回英検研究助成・2009年度文部科学大臣優秀教員表彰受賞、著書やDVD多数。



▼ 図1 Sunshine 2 PROGRAM 3 Scenes



▼ 図2 Sunshine 2 PROGRAM 3 Tuning in・本文 Part 1



**POINT**  
本文学習に入る前に、  
題材に関する  
予備知識を蓄えます。

に、QRコードから題材に関する短い導入動画をいつでもどこでも視聴できるなど、生徒が主体的に本文を読みたくなるよう、題材への興味を高める工夫を盛り込んだ。本文でも、目的意識を持って読み進めるための問いや、題材を自分の立場で考え、クラスメートと意見を共有するThinkの問いの設置によって、ただ「読む」だけでは終わらず、深い学びにつなげることができる。

### 3 相手意識・目的意識を持たせた 単元末の活動

本文の内容を振り返り、自分のことばで再話するReview & Retell(図3)は、自由な自己表現活動につなげるための練習である。「難易度が高い」と敬遠されがちなりテリング活動ではあるが、新Sunshineでは活動

▼ 図3 Sunshine 2 PROGRAM 3 Review & Retell・Action



の助けになるヒントを多く盛り込み、スモールステップを経て取り組める構成に改善された。もちろん3つのStepすべてに取り組むのが目標ではあるが、英語が苦手な生徒であればStep 1や2を到達目標に設定するなど、自身の習熟度に応じて主体的に学びを選択することができる。

Action(図3)では、単元のまとめの活動として英語で自己表現を行う。現行教科書のInteractとの違いは、「Scenesから一貫した題材に沿った場面設定で活動することである。たとえば2年生PROGRAM 3であれば、屋台料理に関する単元題材に合わせて、Actionでは「地域のイベントで出店するための提案を行う」という場面が設定されている。これまでに学習した題材背景を生かしながら活動に取り組むことができるのだ。また、ActionもReview & Retell同様、スモールステップで構成されているため、生徒やクラスの実態に応じて柔軟に指導できるのも魅力の1つである。

このように、新Sunshineでは単元の最初から最後まで一貫した題材で学習することで、語彙や表現などの知識・技能を習得したうえで、スムーズに思考力・判断力・表現力を駆使した自己表現活動に移ることができる。

現場の声を反映し、よりTeacher-friendlyかつStudent-friendlyに進化を遂げた新Sunshineをぜひ一度体験してほしい。

# 2 | 細やかなステップで 学びを支える Our Project

**吉田 喜美子** 佐賀県立吉野ヶ里町立  
東背振中学校

佐賀県スーパーティーチャー(2008年4月～2023年3月)、文部科学大臣優秀教員表彰(2014年度)、英語教育推進リーダー(2015年4月～2023年3月)、『中学校学習指導要領(平成29年度告示)解説外国語編』(文部科学省)作成協力



Sunshineでは、現行教科書から引き続き、「最終的に身につけたい力」から逆算して、3学年に8つのパフォーマンス活動Our Project(図1)を配置しています。まとまった英文を話したり、書いたりする発信活動があるため、「英文量が多いなあ。うちの生徒にできるかな」と、不安に思われる先生もいらっしゃるかもしれません。しかし、心配ご無用です。Our Projectは、その学期に取り組んだ学習活動のすべてが紐づいた総まとめの活動と

なっており、無理なくパフォーマンス活動に取り組むことができます。

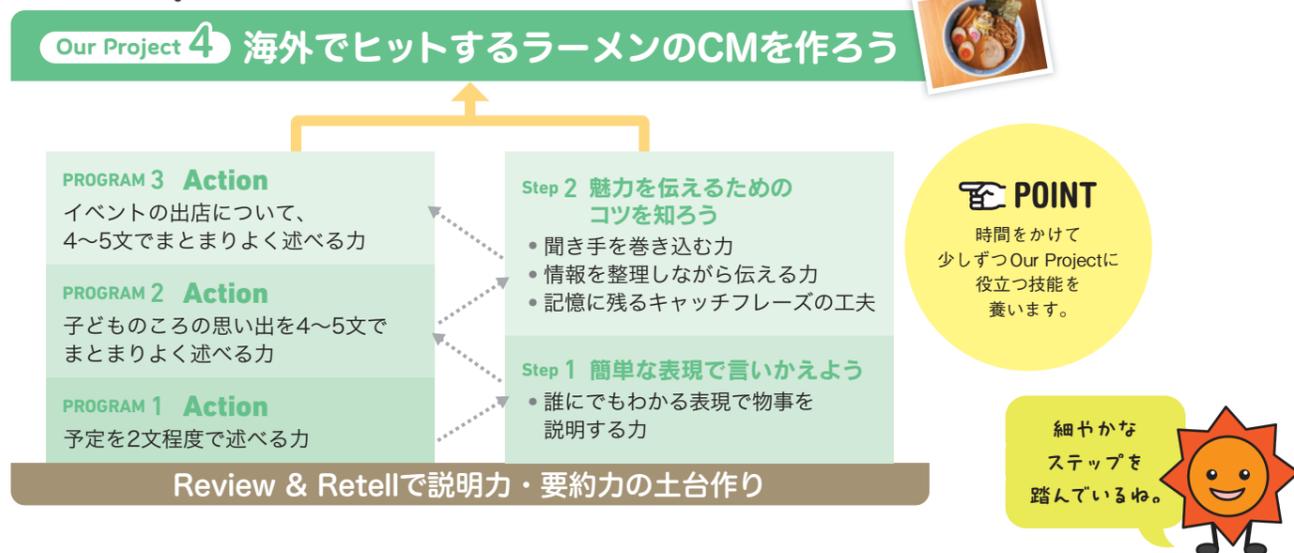
たとえば2年生の1学期には、図2のような流れを経てOur Project 4に取り組めます。まず通常課では、「内容を整理して伝える土台作り」を行うReview & Retellと「まとまりよく述べる力の育成」を図るActionを積み重ねることによって、自己表現のスキルを培います。それに加えて各学年に4～6つ配置されたStepでは、「情報を効果的に相手に伝える方法」のような、Our Projectのパフォーマンス活動に役立つ技能を学びます。このように、Our Projectはいきなりパフォーマンス活動に取り組むのではなく、1学期間をかけて徐々に身につけた力を発揮する場になっているのです。

また、Our Projectはすべて「協働的な学び」を前提として作られています。たとえば、Our Project 4は「ラーメンのCMを作る」という一見ハードルが高そうなテーマですが、教科書のフォーマットに沿って1人2～3文程度の説明をグループでつなぎ合わせると、見ごたえのある発表内容となります。各Our Projectで目指すGOALSの達成、ひいては学年目標の達成に向かう生徒たちの育成を、皆さんの教室でも実現しませんか。

▼ 図1 Sunshine 2 Our Project 4



▼ 図2 Our Project 4に向かう学習の流れ



# 3 | 主体的な学びを支える QRコンテンツ

**田中 敦英** 桐朋中学校・  
桐朋高等学校教諭

東京外国語大学大学院修士課程修了。2016-18年度NHKラジオ「基礎英語1」講師。ELEC同友会英語教育学会理事、同音声指導研究部会部長。



今や英語教科書では、QRコードで本文や単語の音声や音声を聞けることが当たり前になってきました。今回改訂された新しいSunshineでは、音声や各種動画に加え、おもに3つのコンテンツが生徒の「主体的な学び」を支えます。

## 1 Scenes アニメーション動画(図1)

通常課の最初に配置されたScenesは、新出表現を含んだ短い対話を2コママンガで示しています。各Scenesにはアニメーション動画が用意されており、生徒が授業前に視聴して授業内容を予想したり、授業後に新出表現を振り返りながら視聴するなど、予習にも復習にも効果的に活用できます。シンプルなアニメながら動きや音がつくことで、登場人物に親しみがわき、自分も英語を使ってみたいという気持ちにさせてくれます。

▼ 図1 Scenesアニメーション動画



## 2 Our Project モデル動画(図2)

パフォーマンス活動を行うOur Projectでは、発表モデルの実写動画を視聴できます。発表前の自主練習の際に視聴して本番のイメージをつかんだり、発表後に改めて視聴してよいところを学ぶなど、さまざまに活用できます。なお、モデル動画のキャストの中学生は十分上手でありつつ、「練習すれば到達できるかも」と生徒の向上心をくすぐる絶妙な加減で演じてくれています。

▼ 図2 Our Project モデル動画



## 3 単語学習アプリ(図3)

教科書で学んだ単語や熟語をゲーム感覚で復習できるブラウザアプリです。「英語を見て日本語の意味を選ぶ」「日本語を見て適する英語を選ぶ」という2つのモードのほか、日英のフラッシュカード機能も選択できます。教科書に登場するキャラクターが励ましてくれるのも魅力です。

▼ 図3 単語学習アプリ



生徒が1人1台の端末を学校でも家庭でも学習に活用する環境が整ってきました。新SunshineのQRコンテンツは、シンプルかつ効果的な自主学習応援ツールとなってくれることでしょう。

本ページで紹介した各QRコンテンツは、右のQRコードからお試しいただけます。



Webリレーコラム

— 第3回 —

# 新里先生に聞いてみた



新里眞男 元 関西外国語大学教授

東京都出身。東京教育大学卒業後に都立高校を経て、筑波大学学校教育部に勤務。1992年より文部省教科調査官として学習指導要領作成に携わる。退官後は富山大学、東京国際大学、関西外国語大学で教鞭をとる。

長らく日本の英語教育を支えてきた先生方による

「リレーコラム」を全4回で連載中です。

今回の質問はこちら！

- 影響を受けた恩師、同僚は？
- これまでの教員人生で、もっともうれしかったことは？
- 自分が今、中学校の先生だったら、どんなことに挑戦したい？
- 教科書著者として、やりがいを感じたエピソードは？
- 先生の余暇の過ごし方は？

新里先生の回答はこちらから！ ➡



## 令和7年度 Sunshine 教科書に関するご紹介

こんな内容をご紹介します



内容解説資料

令和7年度 Sunshine 特設サイトからもご覧いただけます！



ダイジェスト版

現行教科書と比較しながら、改良ポイントを丁寧に解説しています。



教科書の特徴をマンガ形式でわかりやすく掲載しています。



開隆堂 LINE 公式アカウントを開設しました！

新しい Sunshine の情報や、日々の授業実践事例など、役立つ最新情報を毎週金曜日にお届けします。ぜひ友だち登録をお願いいたします！



@155fjwpt

中学校英語情報誌

非売品

# Sunshine Letter Vol.7



## 開隆堂出版株式会社

本社 〒113-8608 東京都文京区向丘1-13-1 ☎ 03-5684-6111

2024年4月5日印刷 2024年4月10日発行 編集兼発行人 岩塚太郎

発行所 開隆堂出版株式会社 〒113-8608 東京都文京区向丘1-13-1

☎ (03) 5684-6121 (営業)、5684-6118 (販売)、5684-6115 (編集) <https://www.kairyudo.co.jp/>

北海道支社	〒060-0042	北海道札幌市中央区大通西11-4-21	52 山京ビル7階	☎ 011-231-0403
東北支社	〒983-0851	宮城県仙台市宮城野区榴岡3-10-7	サンライン第66ビル5階	☎ 022-742-1213
名古屋支社	〒461-0004	愛知県名古屋市中区栄1-15-18	オフィスサンゴゴヤ9階	☎ 052-908-5190
大阪支社	〒550-0013	大阪府大阪市西区新町2-10-16		☎ 06-6531-5782
九州支社	〒810-0075	福岡県福岡市中央区港2-1-5	FYCビル3階	☎ 092-733-0174

QRコードはデンソーウェブの登録商標です。